

ご挨拶

先進国である現在の日本において、多くの人達が明日の食料品や日常品などの物的支援を必要としている事実は あまり知られておりません。

残念ながらその多くは児童養護施設の子供達、介護施設の高齢者達などの社会的弱者が占めております。

一方、我が国の企業活動は活発でありむしろ物品に溢れた日常であることも事実です。

消費期限が未到来の"まだまだ使える"物品が大量に廃棄され、食料品に至っては年間約630万トンの製品が廃棄処理されております。

この社会の二面性に着目し、"日本のもったいない"を解消すべく、このALIGN KIFU NETを立ち上げました。 受贈者である施設様などにとりましては、システマティックに物品寄贈を受けることができるメリットがあります。 また、寄贈者である企業様にとりましても、廃棄物処理コスト削減のメリットがあると同時に、社会貢献活動の一環となります。

株式会社アラインはCSV (共通価値の創造) プロバイダーとして、これまで企業様の廃棄物処理・リサイクル分野に 特化した改善提案をして参りましたが、この度「廃棄」から「寄贈」という新たなソリューションを静脈業界に紹介 します。

"三方善し"のALIGN KIFU NET普及に向けて邁進して参ります。

皆様のご賛同を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

株式会社アライン 代表取締役 遠藤 正浩



寄贈者様へ

弊社は寄贈者様に対し、AKNにより下記のメリットを提供致します。

①廃棄→寄贈による廃棄コスト削減

・通常廃棄であれば25円/kg~400円/kgの負担が必要ですが、 寄贈により当該廃棄費用の大部分を削減できます。

②CSR(企業の社会的責任)活動の推進

・児童養護施設など社会福祉施設への寄贈により、施設からの喜びの声などが寄せられます。

③商品の通常市場への流出の防止

・寄贈後の物品トレースにより、転売リスクなどを解消できます。

ご寄贈頂いた皆様には、寄贈品が適正に活用されていることをご説明させて頂く目的で、 下記のような「AKN Report」を送付致します。

